KOIZUMI STEP UP DESK コイズミステップアップデスク

コイズミ学習デスク　組替説明書（2010年型）

保存用

⃠ 必ず2人以上で作業を行なってください。

■組替したいタイプの組替方法をABCのパターンから選び、組替をおこなって下さい。

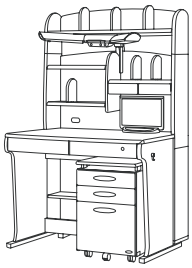
A ＳＴＥＰ１（スタンダードスタイル）から組替える……2～3ページへ

B ＳＴＥＰ２（ユニットデスクスタイル）から組替える……4～5ページへ

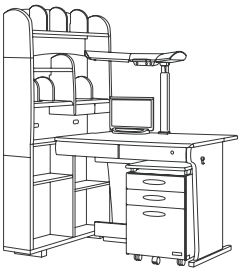
C ＳＴＥＰ３（セパレートスタイル）から組替える……6～7ページへ

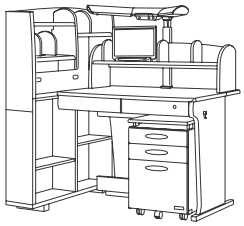
⚠ 使用ボルトについては、機種によって長さが異なりますので、お手持ちの「取扱説明書(保証書付き)」をご参照いただき、確認をおねがいします。

※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。



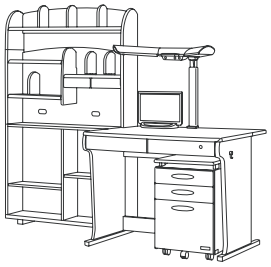
●STEP1
（スタンダードスタイル）



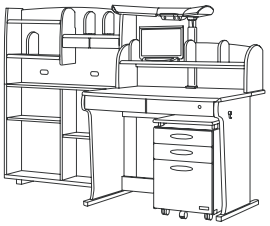


●STEP2
（ユニットデスクスタイル）

上棚をデスクの上におろして使用できます。
※シェルフハイタイプのみ



●STEP3
（セパレートスタイル）



上棚をデスクの上におろして使用できます。

品番

WDS-241 NS	CDM-591 SK	ODM-166 WS	ODS-144 BL
WDS-242 WS	CDM-592 PK	NODS-015 NS	ODM-083 NS
WDW-243 NS	CDM-593 BL	NODW-017 NS	ODM-084 WS
WDW-244 WS	CDM-594 GR	NODS-019 NS	ODM-141 NS
WDS-319 NS	CDM-595 PR	NODS-020 WS	ODM-142 WS
WDS-320 WS	CDM-596 VP	ODS-065 NS	
WDS-411 NS	CDM-597 VB	ODS-066 WS	
WDS-412 WS	CDM-598 NB	NODM-021 SK	
WDF-413 NS	CDM-599 DB	NODM-022 PK	
WDF-414 SK	ODM-165 NS	ODS-143 PK	

この取扱説明書のマークについて　SAFETY INFORMATION

警告
WARNING
説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。
A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.

注意
CAUTION
説明書中の「注意」は障害や物的損害の原因になる危険を示します。
A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.

⃠ **このマークのついている説明文は必ず守ってください。**
KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.

⚠ **このマークのついている説明文は特に注意してください。**
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

お客様ご相談窓口

商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◆お客様相談室　コイズミファニテック株式会社

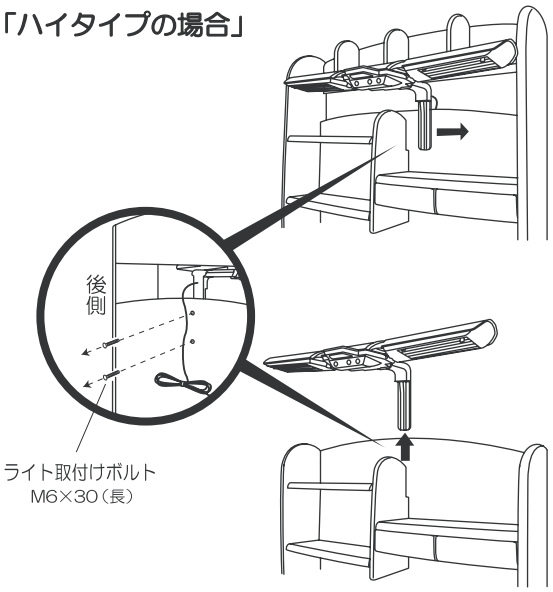
〒557-0063 大阪市西成区南津守2丁目1番30号　☎06（6658）7382

平成22年現在（所在地、電話番号等については変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）

A STEP1（スタンダードスタイル）からSTEP2・STEP3に組替える

❶ 照明器具を取りはずす

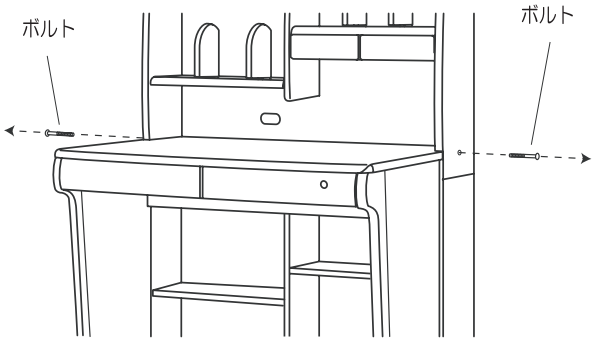
「ハイタイプの場合」



「ミドルタイプの場合」

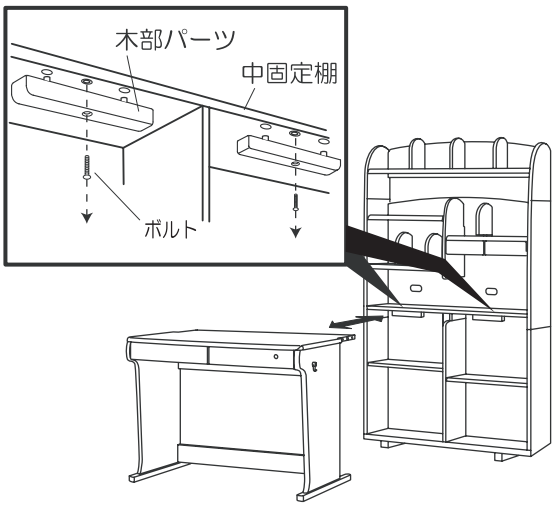
❷ シェルフの連結ボルトを取りはずす

※取りはずしたボルト2本は大切に保管してください。



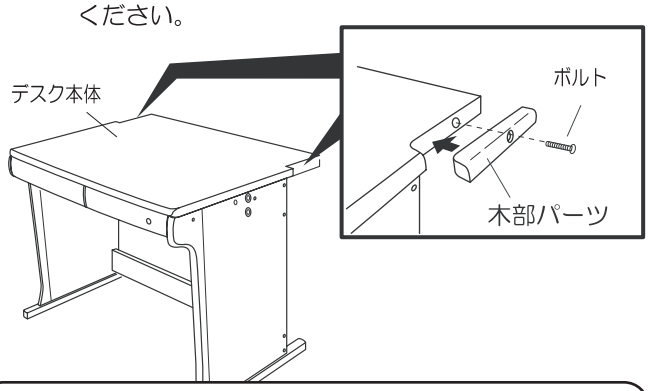
❸ シェルフからデスク本体を取りはずす

※シェルフに取り付けている木部パーツを取りはずしてください。



❹ 木部パーツをデスクに取り付ける

※③で取りはずした木部パーツとボルトを使用してください。

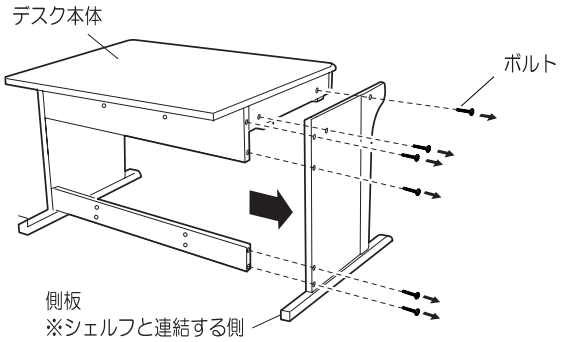


●ＳＴＥＰ２（ユニットデスクスタイル）の組替方法……❺へ
●ＳＴＥＰ３（セパレートスタイル）の組替方法……❾へ

STEP2（ユニットデスクスタイル）の場合

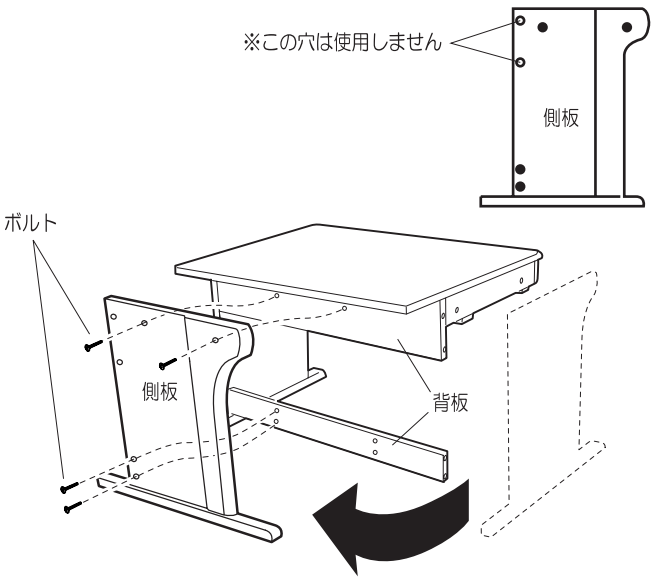
❺ 側板を取りはずす

※ボルトキャップを取り外してから、シェルフと連結する方の側板を取り外してください。



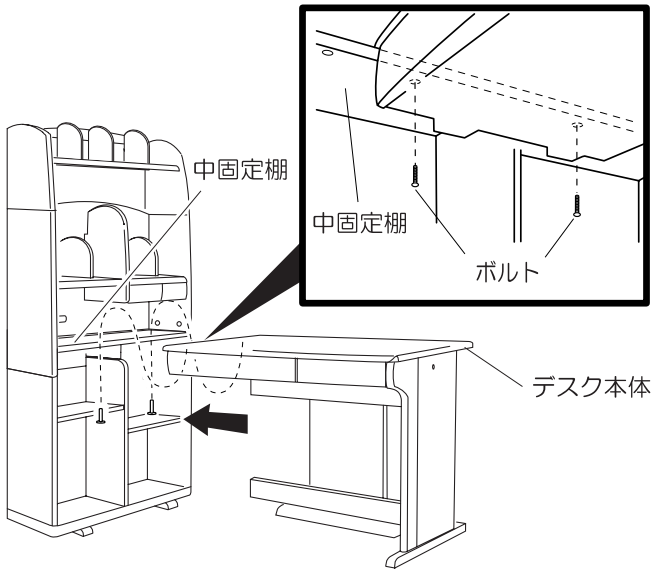
⊘ 作業は必ず２人でおこなってください。
組替中は不安定となるため、しっかりと支えてください。
➡ケガ・破損の原因になります。

❻ 背板に側板を取り付ける



A STEP1（スタンダードスタイル）からSTEP2・STEP3に組替える

⑦ シェルフとデスク本体を連結する

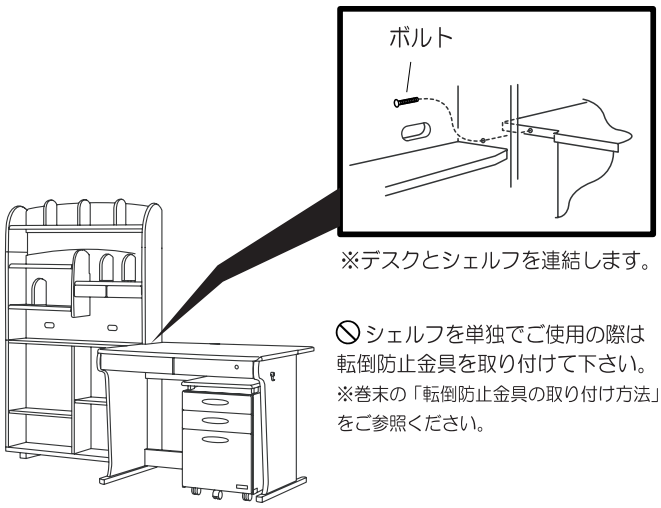


⑧ 照明器具を取り付ける

※7ページの「照明器具の取り付け方法」をご参照ください。

STEP3（セパレートスタイル）の場合

⑨ シェルフとデスク本体を設置する



※デスクとシェルフを連結します。

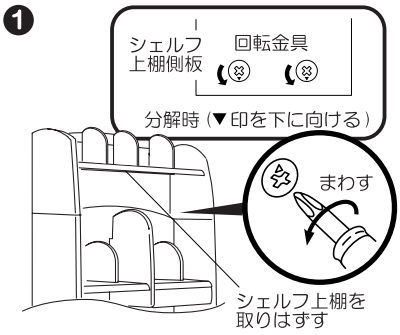
⃠ シェルフを単独でご使用の際は転倒防止金具を取り付けて下さい。
※巻末の「転倒防止金具の取り付け方法」をご参照ください。

⑩ 照明器具を取り付ける

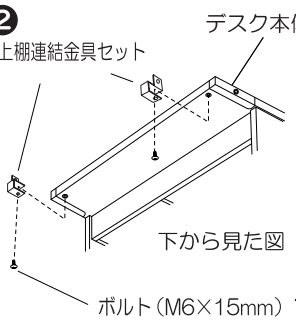
※7ページの「照明器具の取り付け方法」をご参照ください。

STEP２、STEP３の組立で、ハイシェルフの上棚をデスク天板にのせる場合

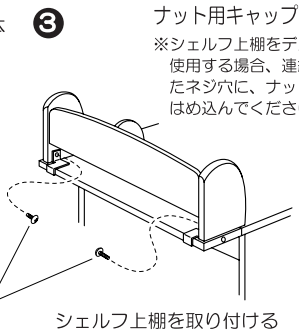
❶

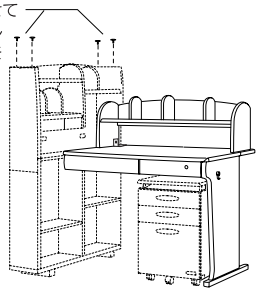


❷



❸

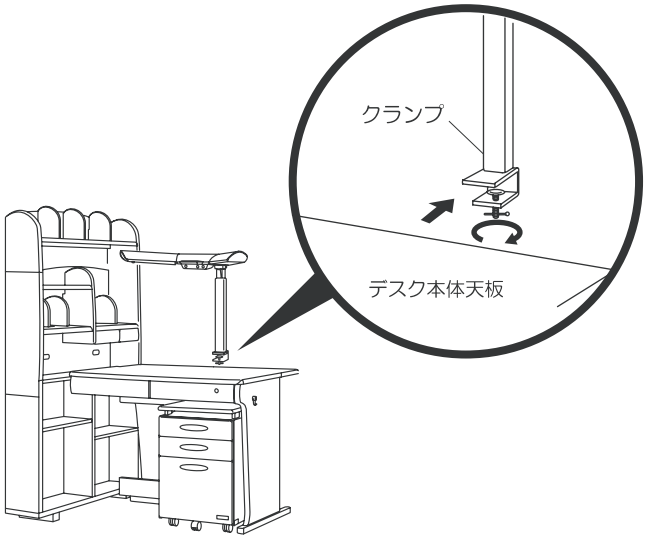




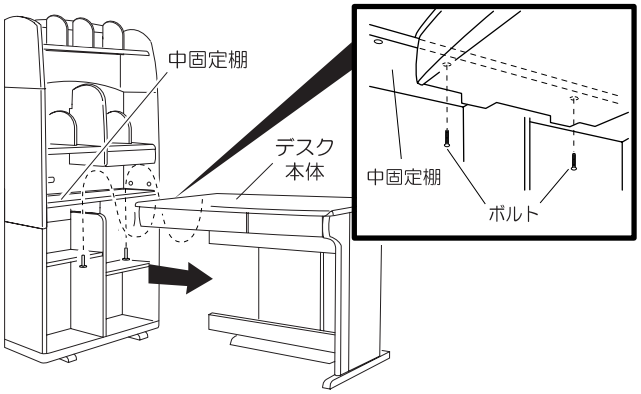
⚠ STEP3（セパレートスタイル）で実施する際は、⑨のデスクとシェルフの連結はせず、シェルフ上棚の連結をおこなってください。

B STEP2（ユニットデスクスタイル）からSTEP1・STEP3に組替える

❶ 照明器具を取りはずす



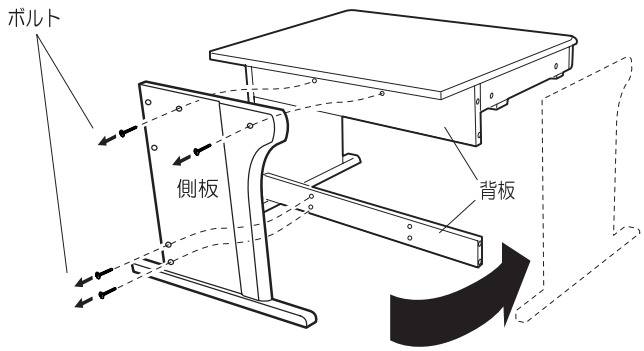
❷ シェルフからデスク本体を取りはずす



⊘ 作業は必ず２人でおこなってください。
組替中は不安定となるため、しっかりと支えてください。
➡ケガ・破損の原因になります。

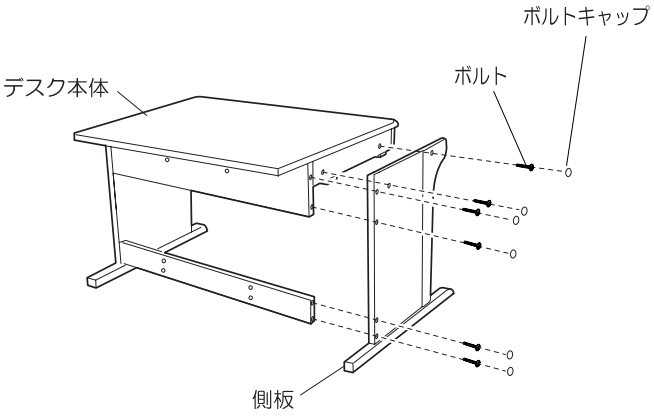
❸ 背板から側板を取りはずす

※ボルトキャップを取りはずしてから、背板に取り付けていた側板を取りはずしてください。



❹ 側板を取り付ける

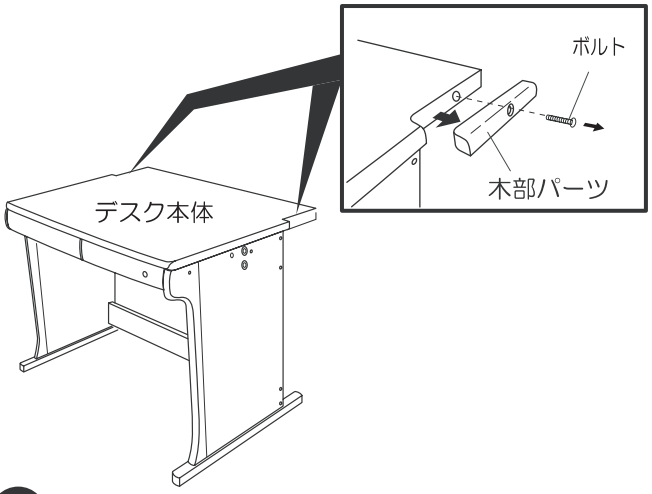
※イラストは共通のため、機種によって、取り付けられるキャップの数量が変わります。



●ＳＴＥＰ１（スタンダードタイプ）の組替方法……❺へ
●ＳＴＥＰ３（セパレートタイプ）の組替方法……❾へ

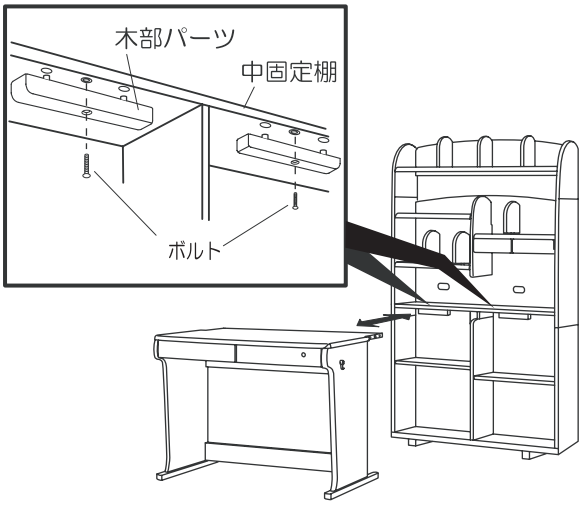
STEP1（スタンダードスタイル）の場合

❺ 木部パーツを取りはずす



❻ シェルフとデスク本体を連結する

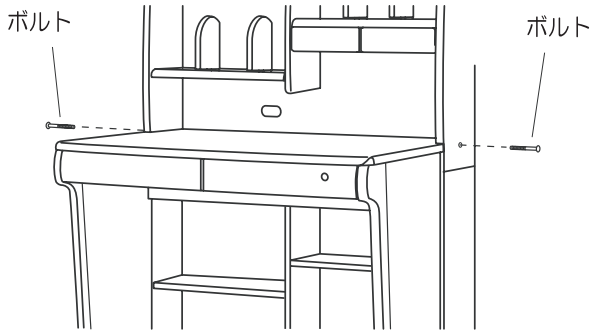
※⑤で取りはずした木部パーツをシェルフ中固定棚に取り付けてください



B STEP2（ユニットデスクスタイル）からSTEP1・STEP3に組替える

❼ シェルフの連結ボルトを取り付ける

※保管いただいているボルト2本をお使いください。

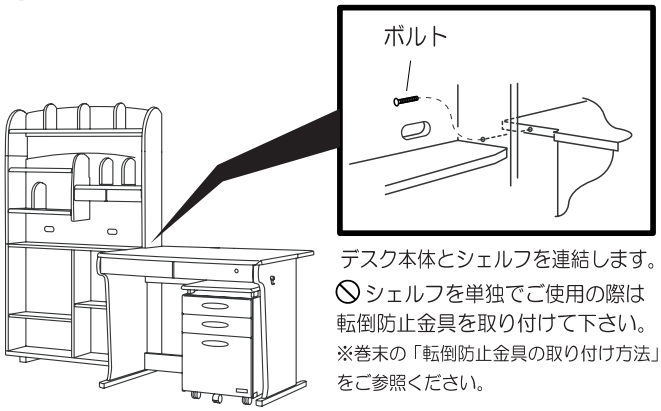


❽ 照明器具を取り付ける

※7ページの「照明器具の取り付け方法」をご参照ください。

STEP3（セパレートスタイル）の場合

❾ シェルフとデスク本体を設置する



デスク本体とシェルフを連結します。

⃠ シェルフを単独でご使用の際は転倒防止金具を取り付けて下さい。

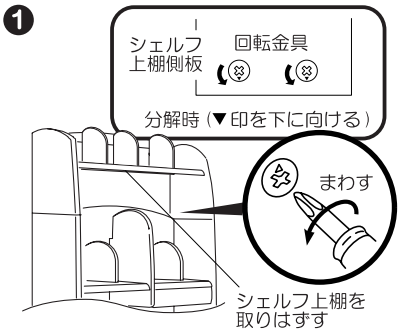
※巻末の「転倒防止金具の取り付け方法」をご参照ください。

❿ 照明器具を取り付ける

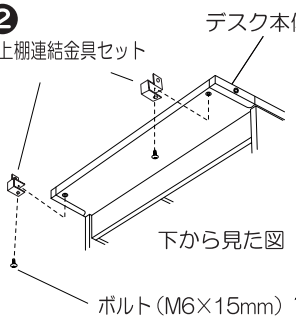
※7ページの「照明器具の取り付け方法」をご参照ください。

STEP３の組立で、ハイシェルフの上棚をデスク天板にのせる場合

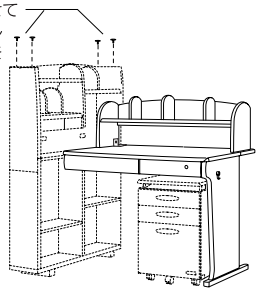
❶



❷



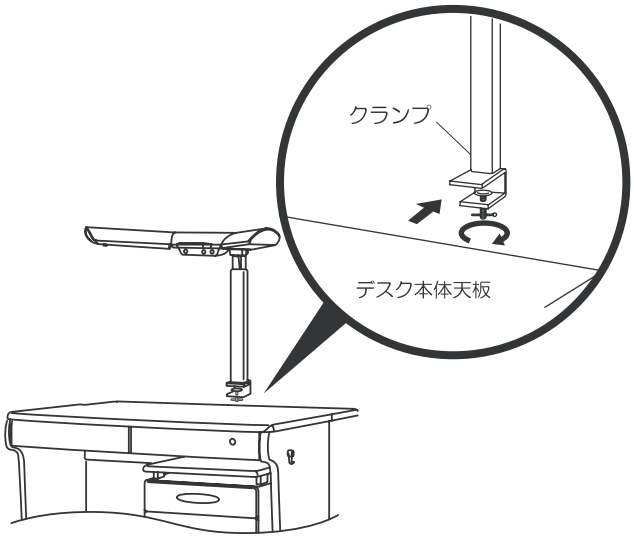
❸



⚠ STEP3（セパレートスタイル）で実施する際は、⑨のデスクとシェルフの連結はせず、シェルフ上棚の連結をおこなってください。

C STEP3（セパレートスタイル）からSTEP1・STEP2に組替える

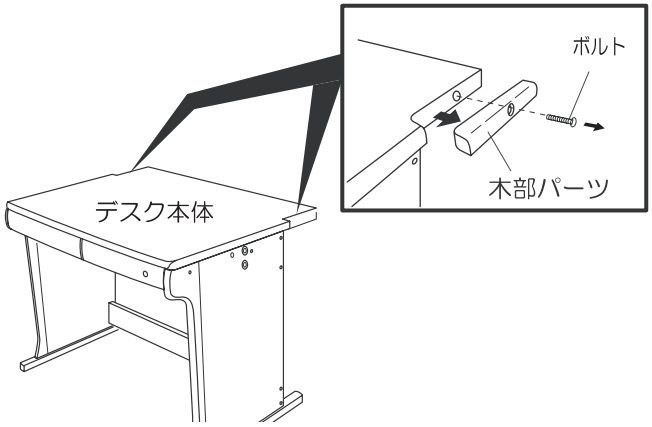
❶ 照明器具を取りはずす



●ＳＴＥＰ１（スタンダードタイプ）の組替方法……❷へ
●ＳＴＥＰ２（ユニットデスクタイプ）の組替方法……❻へ

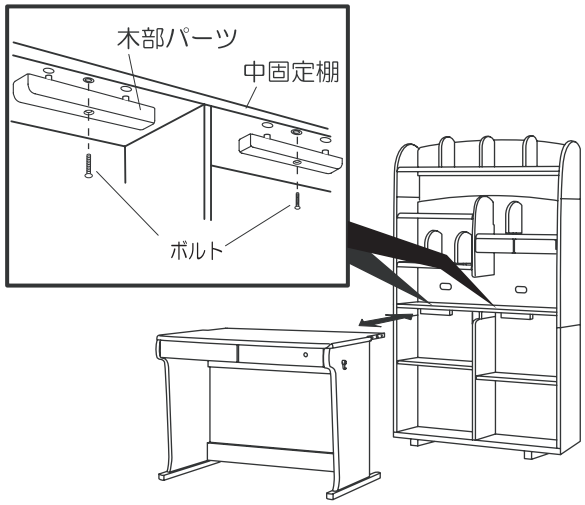
STEP1（スタンダードスタイル）の場合

❷ 木部パーツを取りはずす



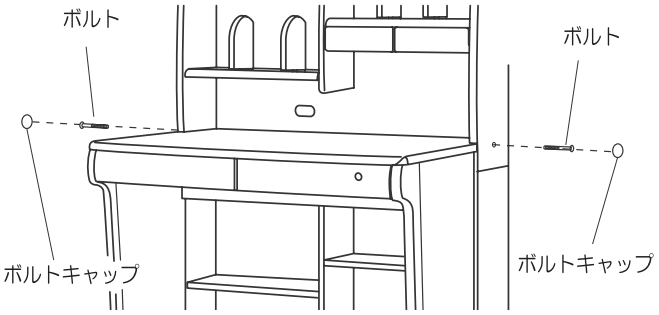
❸ シェルフとデスクを連結する

※②で取りはずした木部パーツをシェルフ中固定棚に取り付けてください



❹ シェルフの連結ボルトを取り付ける

※保管いただいているボルト2本をお使いください。



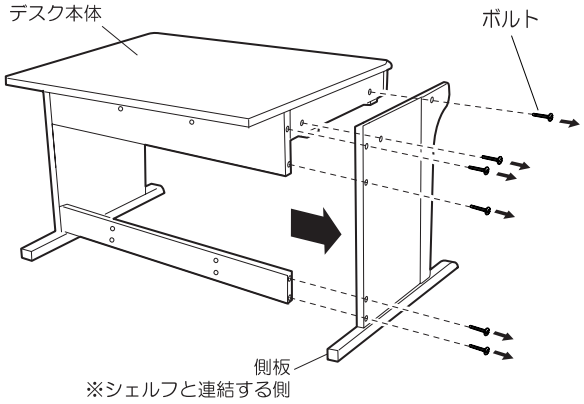
❺ 照明器具を取り付ける

※7ページの「照明器具の取り付け方法」をご参照ください。

STEP2（ユニットデスクスタイル）の場合

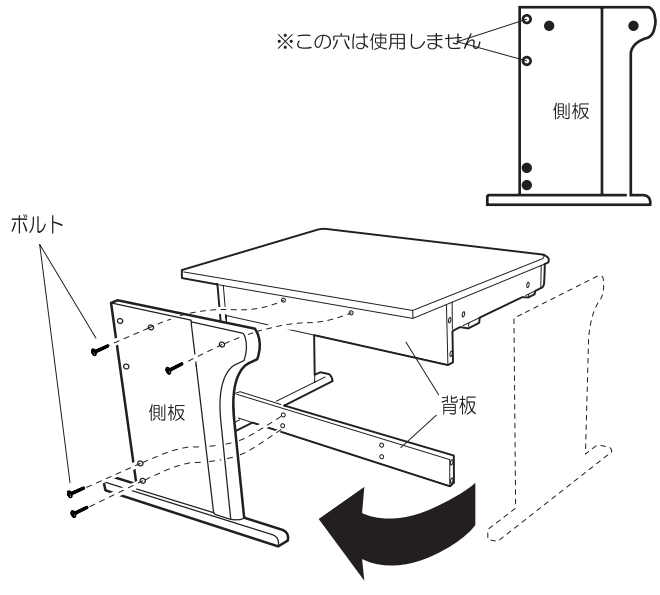
❻ 側板を取りはずす

※ボルトキャップを取りはずしてから、背板に取り付けていた側板を取りはずしてください。



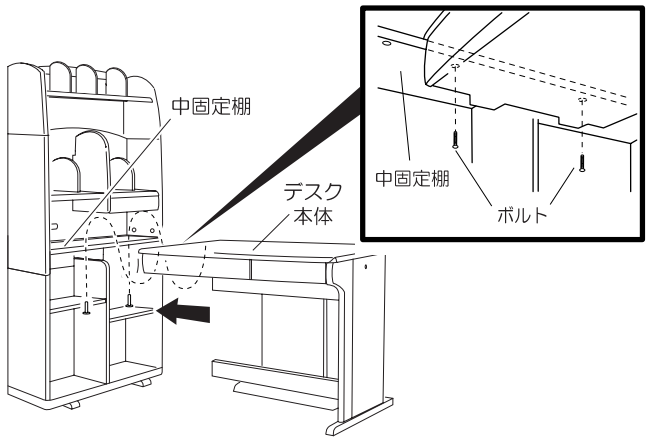
⊘ 作業は必ず２人でおこなってください。
組替中は不安定となるため、しっかりと支えてください。
➡ケガ・破損の原因になります。

❼ 背板に側板を取り付ける



C STEP3（セパレートスタイル）からSTEP1・STEP2に組替える

⑧ シェルフとデスクを連結する

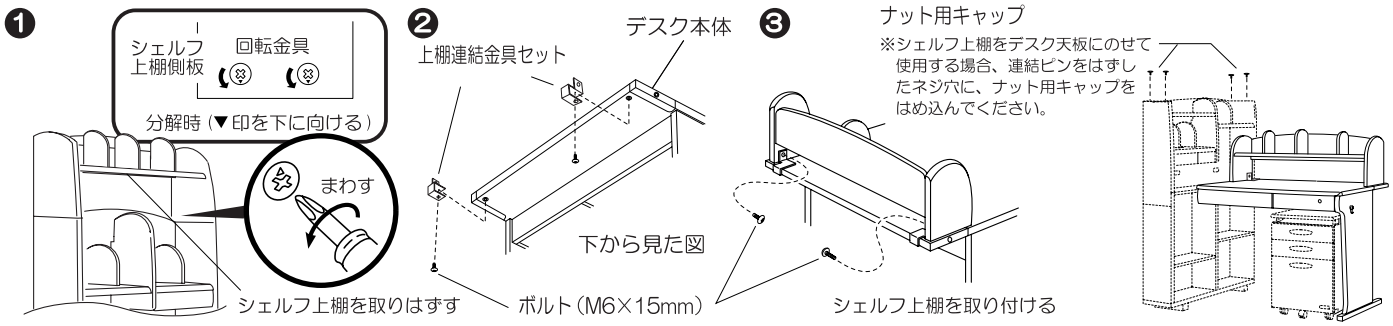


⚠ デスク本体付属品のボルト２本が残ります。

⑨ 照明器具を取り付ける

※巻末の「照明器具の取り付け方法」をご参照ください。

STEP２の組立で、ハイシェルフの上棚をデスク天板にのせる場合

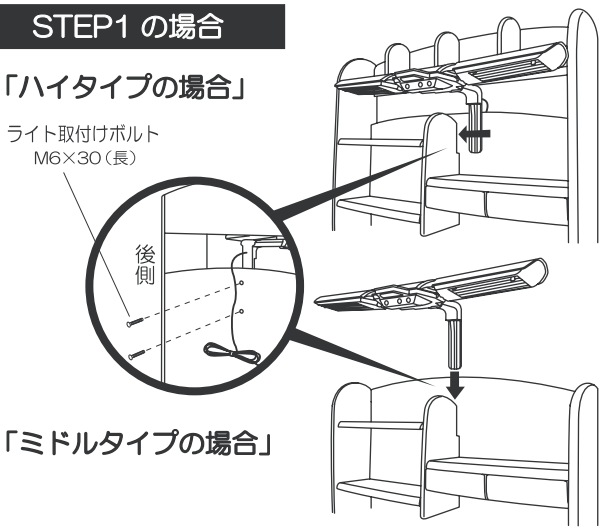


共通 照明器具の取り付け方法

※（イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

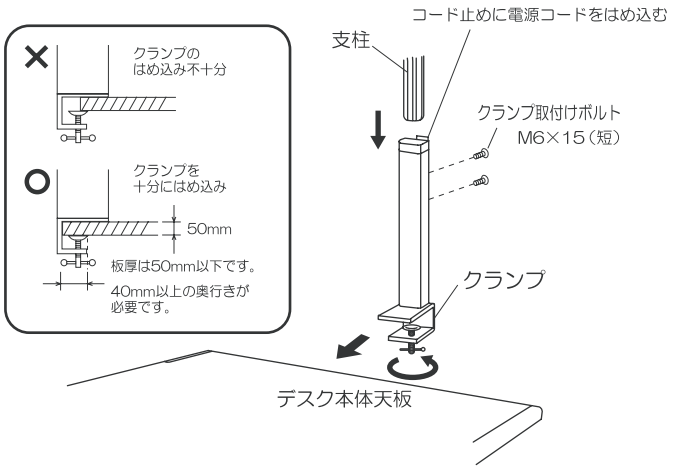
STEP1 の場合

「ハイタイプの場合」



「ミドルタイプの場合」

STEP２、STEP3 の場合



共通 転倒防止金具の取り付け方法

※（イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

①転倒防止金具（本体）を家具のシェルフ上部に付属のネジ４本にて取付けてください。
※取付け部は 18mm 以上の厚みで硬い木部を選んでください。
②壁または柱など（木部）、付属のネジ２本が取り付けられるところにフレームの穴をあわせてネジ止めしてください。
※このとき、フレームの長さを任意に位置に合わせてください。